

News Release

2018年7月19日
近江トラベル株式会社

ちくぶしま たけしま おきしま
竹生島・多景島・沖島

「びわ湖三島巡りスタンプラリー」開催について

近江トラベル株式会社（本社：滋賀県彦根市、代表取締役：植田 重弘）では、7月1日（日）から12月2日（日）までの期間、竹生島・多景島・沖島と協力し「びわ湖三島巡りスタンプラリー」を開催します。

この「びわ湖三島巡りスタンプラリー」は、深緑の景観をもつ島として琵琶湖八景のひとつに数えられている「竹生島」、見る角度によって島影が変化するとされている奇勝「多景島」、びわ湖最大の島で世界的にも珍しい湖に浮かぶ有人島「沖島」、オーミマリン彦根港の4ヶ所に設置している「オリジナルスタンプ」をすべて集めると、もれなく間伐材の”木ハガキ完島証”と”びわ湖三島巡りオリジナル缶バッジ”をもれなくプレゼントします。

ぜひこの機会に、日本最大の湖「びわ湖」に浮かぶびわ湖三島を巡ってみてはいかがでしょうか。
詳細は、以下のとおりです。

記

1. 開催期間

2018年7月1日（日）～2018年12月2日（日）

2. スタンプ設置場所

①竹生島拝観料券売所前 ②多景島見塔寺 ③沖島漁業会館 ④オーミマリン彦根港待合室

3. 参加方法

竹生島、多景島、沖島、オーミマリン彦根港の4ヶ所に設置している「スタンプカード」を入手のうえ、上記場所に設置している「オリジナルスタンプ」をすべて押印してください。

4つすべて集めると、もれなく間伐材“木ハガキ完島証”と“びわ湖三島巡りオリジナル缶バッジ”をプレゼントします。

プレゼントの完島証・缶バッジの引き換え場所はオーミマリン彦根港または沖島漁業会館です。

※竹生島・多景島へはオーミマリン彦根港から定期船をご利用いただけます。

沖島へは近江八幡市堀切港からの沖島通船をご利用ください。

※天候その他により運航を中止（欠航）することがあります。

4. ご予約・お問合せ先

近江トラベル株式会社 オーミマリン彦根港

TEL. 0749-22-0619（予約受付時間 9：00～17：00）

URL. <http://www.ohmitetudo.co.jp/marine/index.html>

【参考】
竹生島 (ちくぶしま)

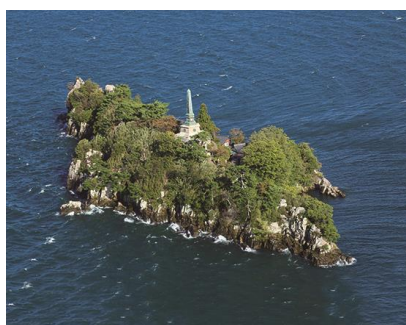

沖合約 6km に浮かぶ周囲 2km あまりの小島で、宝厳寺と都久夫須麻神社が祀られています。宝厳寺の本尊は弁才天と千手観音。弁才天は安芸の宮島、相模の江島とともに日本三弁天に数えられています。また、中世以来西国三十三所観音霊場の三十番札所として多くの参詣客で賑わっています。

宝厳寺の唐門は秀吉の大坂城の唯一の遺構と伝わり、都久夫須麻神社の本殿とともに国宝に指定されています。近年は琵琶湖第一のパワースポットとして注目を集めています。「深緑竹生島の沈影」として琵琶湖八景の一つ。

■彦根港⇄竹生島 (約 40 分)

	彦根港	竹生島			彦根港
	Hikone Port 発	着	滞在時間	発	Hikone Port 着
1便 ※	9:30	10:10	70分	11:20	12:00
2便 直政	11:00	11:40	70分	12:50	13:30
3便 ※	12:30	13:10	70分	14:20	15:00
4便 直政	14:00	14:40	70分	15:50	16:30

●● 往復運賃 ●●	おとな ※ 【中学生以上】	学生 ※ 【あどなの2割引】	子ども 【小学生】
彦根港 ⇒ 竹生島 ⇒ 彦根港	3,000 円	2,400 円	1,500 円

多景島 (たけしま)


多景島は、島を眺める方向により多様な島影をみせるところから島名がつけられたと言われています。彦根市街地の沖合い 6.5 km に浮かぶこの島は、周囲 600mあり、古く弥生時代から島そのものが御神体として崇められてきました。「南無妙法蓮華経」と彫られた高さ 10mの「題目岩」や、高さ 20mの五箇条の御誓文が刻まれた「誓いの御柱」、「日蓮上人像」等がそれぞれ意味深い歴史を語っています。

■彦根港⇄多景島 (約 20 分)

	彦根港	多景島			彦根港
	Hikone Port 発	着	滞在時間	発	Hikone Port 着
1便 直政	10:00	(回遊コース) ※上陸はありません			10:45
2便 ※	15:10	15:30	30分	16:00	16:20

	おとな ※ 【中学生以上】	学生 ※ 【あどなの2割引】	子ども 【小学生】
10:00 発 回遊 コース	1,000 円	800 円	500 円
15:10 発 上陸 コース	1,500 円	1,200 円	750 円

沖島（おきしま）



びわ湖の沖合い約 1.5 km に浮かぶ周囲 6.8 km の日本で唯一、世界でも珍しい淡水湖に浮かぶ有人島です。万葉集などに沖島に関する詩が見受けられることや、大正期に赤崎沖で漁を行っていた船からシジミに混じって縄文土器や和同開弥が発見された事があり、かなり以前から沖島付近に人々の往来があったと思われます。

本格的に人が住むようになったのは保元・平治の乱（1156～1159 年）で源氏の落武者 7 人が山裾を切り開き漁業を生業として居住したことが始まりと言われています。

現在も島の住民の殆どが漁業に携わり、エビ、鮎、鮎、ビワマスなどが水揚げされています。

また、島には車や信号機はなく、今も変わらぬ、ゆったりとした時間が流れ、昔ながらの暮らしが息づく島、それが沖島です。

■堀切港⇄沖島（約 10 分）

	沖島漁港 発	堀切港 発（近江八幡）
1	7：05 ※日曜日運休	7：15 ※日曜日運休
2	7：30 ※日曜日運休	7：45 ※日曜日運休
3	8：00	8：15
4	9：00	9：15
5	10：00	10：15
6	12：00	12：15
7	14：00	14：15
8	16：00	16：15
9	17：00	17：15
10	18：10	18：30
11	19：30	19：45
12	20：45	21：00

- ・料金は 500 円
- ・沖島通船は、定員 50 名、バリアフリー、エアコン・トイレ付きです。



スタンプラリーカードと“木ハガキ完島証” “オリジナル缶バッジ”